

パケットレコーダー(NXSSPOH-PR)

特長

大容量 1.0TB のフルワイヤレコード

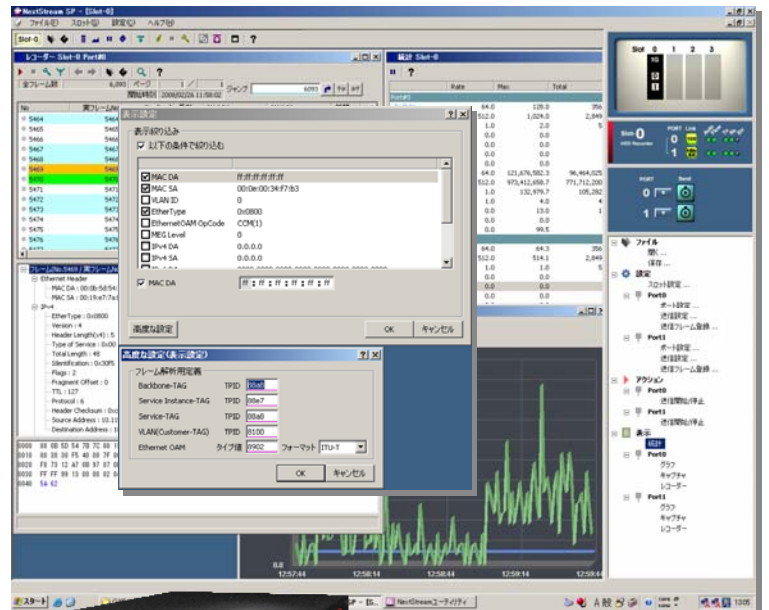
- Next Stream SP の持つ高速ハードウェア技術により、GbE フルワイヤ通信(2ポート同時)も取りこぼすことなく内蔵ハードディスク(オプション)にレコーディングできます。
- 大容量 1.0TB(※)の高速ハードディスクを搭載しており、伝送路の通信量が 100Mbps 程度であれば、20 時間以上のデータをレコードできます。
- 発生頻度が低いトラブルの調査や長時間通信の機能・性能の評価など、幅広いニーズに対応できます。

多彩なフィルタ・表示絞込み機能

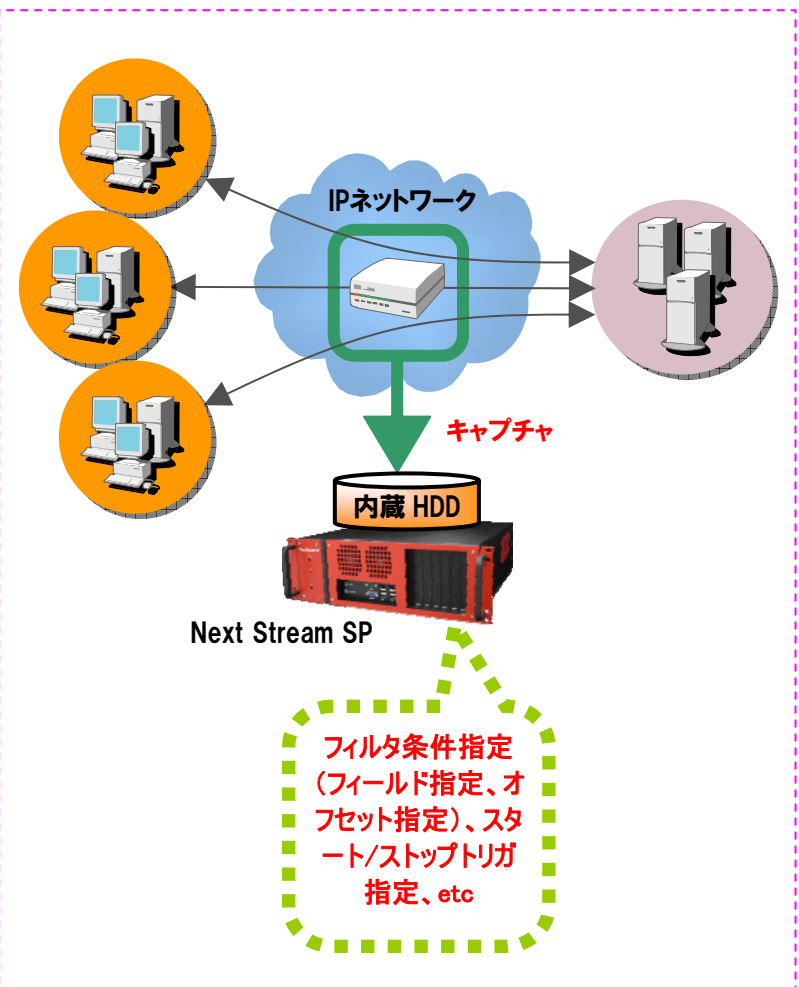
- トラブル調査や装置評価を効率的に実施するため、特定の packets をレコードするフィルタ機能、レコードした packets の中で指定した packets だけを表示する機能(表示絞込み機能)を用意しました。
- フィルタの指定には、アドレス(MAC・IP)、プロトコル、ソケット番号などのパラメータ指定や 16 バイトのデータパターン(packet 先頭からのオフセット指定)の AND 条件で高度な設定が可能です。
- フィルタ以外の packets をレコードするモードやエラー packets (FCS エラー、IPv4 ヘッダーチェックサム・エラー)のみをレコードするなど便利な機能もサポートしました。

狙った現象を確実にキャッチするトリガ機能

- いつ発生するか分からないネットワークの現象を確実に捉えるために、原因となる packets の発生を契機としてレコードを開始し、現象の完了を示す packets でレコードを終了することにより、狙った現象を確実に捉えることが可能です。
- スタートトリガ/ストップトリガの設定は、フィルタと同様の高度な設定が可能です。さらに、フィルタ機能と同時に指定することで、調査したい現象を確実に捉えることができます。
- ストップトリガでは、指定したターゲットフレームを検出した時から、レコーディング停止するまでの受信フレーム数を指定する機能を搭載しました。ターゲット捕捉前後の状態を解析するのに有効です。



例：発生頻度の低い障害調査の構成



(※) ハードディスク容量の割り当て
 { 1.0TB/ポート(1ポートのみ)
 { 500GB/ポート(2ポート使用)

仕様一覧

パケットレコード/フレーム表示機能

機能	項目	仕様
パケットレコード機能	対象 I F	1000BASE-SX/LX/ZX/T [3way] (Gb2 IF カード対応) (※同時に2ポート動作可能) 【制限事項】パケットレコーダーを搭載した場合、IF カードの実装は最大3枚です。
	容量	最大約 1.0TB (約 500GB/ポート×2ポート) (※1ポートのみ1.0TBにも変更可能)
	性能	最大転送速度 1Gbps/ポートで保存可能 (※2ポート同時にフルワイヤ対応可)
	対象フレーム	DIX 形式、IEEE802.3 形式、Pause フレーム (※ FCS エラーフレームもレコード可) MAC ヘッダより FCS まで (FCS 含む)
	保存形式	形式 : Pcap (*.cap)または独自形式 (*.mcf) (※ EtherReal, TCPDump で表示解析可) 対象指定: レコードデータ全部, 行数指定, 表示フィルタ指定 等
フレーム表示機能	動作モード	手動モード: マニュアル開始・停止 自動モード: 条件指定トリガ開始・停止 書き込み : フルストップ/オーバーライト 選択
	表示形式	フレームリスト (全フレーム表示、または絞り込みフレーム表示): ・フレーム番号/タイムスタンプ (相対時間: nsec 単位) / フレーム長/MAC アドレス (DA/SA) / フレーム種類 (TCP, UDP など) / エラー有無 フレーム個別詳細解析: ・プロトコル解析表示 / 16進数ダンプ表示
フレーム表示機能	解析内容	MAC アドレス (DA/SA) / EtherType / ARP / Ethernet OAM / IPv4 ヘッダ / IPv6 ヘッダ / TCP ヘッダ / UDP ヘッダ / ICMP / IGMP など 対応タグ: IEEE802.1Q VLAN タグ / IEEE802.1ad VLAN タグ / IEEE802.1ah Service-Instance タグ (Draft4.0 対応)
	絞り込み (表示フィルタ)	AND 条件により表示内容を絞り込み可能 ・MAC アドレス (DA/SA) / IEEE802.1Q VLAN ID / EtherType / IPv4 (DA/SA) / IPv6 (DA/SA) / TCP/UDP (送信元/宛先ポート番号)

フィルタ/トリガ機能

機能	項目	仕様
ハードフィルタ機能	対象フレーム	正常フレーム: DIX 形式/タグ付フレーム (IEEE802.1Q VLAN タグ) / タグおよび MPLS シムヘッダ3段までのフレーム
	フィルタ条件 ※	下記 (A), (B) の AND 条件, または排他条件の指定可 (A) 指定フィールド条件 ・MAC アドレス (DA/SA) / IEEE802.1Q VLAN タグ (ID, PRI, CFI) / EtherType / IPv4 (SA/DA, TOS, Protocol) / IPv6 (SA/DA, 次ヘッダ, トラフィッククラス, フローラベル) / TCP/UDP (送信元, 宛先ポート番号) / TCP 制御フラグ (URG/ACK/PSH/RST/SYN/FIN) (B) 16バイトデータパターン指定 (フレーム先頭からのオフセットバイト指定が可能)
スタートトリガ / ストップトリガ条件 ※	スタートトリガ / ストップトリガ条件 ※	下記 (A), (B) の AND 条件 (スタートトリガ/ストップトリガ 共通) (A) 指定フィールド条件 ・MAC アドレス (DA/SA) / IEEE802.1Q VLAN タグ (ID, PRI, CFI) / EtherType / IPv4 (SA/DA, TOS, Protocol) / IPv6 (SA/DA, 次ヘッダ, トラフィッククラス, フローラベル) / TCP/UDP (送信元, 宛先ポート番号) / TCP 制御フラグ (URG/ACK/PSH/RST/SYN/FIN) (B) 16バイトデータパターン指定 (フレーム先頭からのオフセットバイト指定が可能) レコード停止条件指定 : ストップトリガの packets 受信後の受信パケット数指定可
	※ フィルタ条件、スタートトリガ・ストップトリガ条件は、合計で4つまで指定が可能	

対応インタフェースカード (別売)

■パケットレコーダー対応 IFカード

●Gb2 IF カード NXSSPOH-G2

(別売 SFP オプションにより 1000BASE-SX/LX/ZX/T [3way] に対応、2Port)

※ その他インタフェースカード (随時開発・販売予定)

開発元

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社

〒814-8588 福岡市早良区百道浜 2-2-1 (富士通九州 R&D センター)

TEL: 092-852-8034 FAX: 092-852-3244



<http://jp.fujitsu.com/qnet/>
e-mail: qnet-nxs@cs.jp.fujitsu.com

■ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。■Next Stream, NXS は富士通九州ネットワークテクノロジーズ(株)の登録商標です。
■Windows は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における商標です。■その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標です。
■本内容はおことわりなしに変更することがあります。

2009年5月